

基盤研究 (B) (平成 24 年度～平成 27 年度)「復元的手法による東大寺文書研究の高度化
—『東大寺文書目録』後の総括・展望—

科研の成果—東大寺文書関連データベースをさらに活用するために

遠藤基郎 (東京大学史料編纂所)

1 本科研の課題

「東大寺文書は、古代・中世史に研究にとって重要な基本史料のひとつである。『東大寺文書目録』(同朋社、1984 年)の刊行などによってその研究は飛躍的に進歩した。ただ現在の文書整理・文書所在の状態は、古代・中世の管理・所在状態とは大きく異なっている。それは、近世・近代の改変が大きく影響している。本研究では、特に中世の管理・所在状態の復元を目指す。物理的に分離した文書の復元、あるいは本来の文書の「出所」を追究した小さな内部文書群の復元などを、近年修補された東大寺文書のカラーマイクロのデジタル画像を駆使して実現する。

復元研究の成果そのものまたその過程で産み出された新たな知見を、データベースなどで公開することにより、東大寺文書研究の高度化を目指す。」(申請書より)

2 成果

研究メンバーおよび各機関の御厚意により下記の成果を達成

成果 1 未成巻文書・宝庫文書・薬師院文書のカラーマイクロスキャンデータの利用

東大寺図書館、作成チーム：喜多・小出・小嶋・山脇

成果 2 『東大寺文書目録』のうち未成巻文書・宝庫文書・薬師院文書・卷子本部全件

をユニオンカタログ上で公開 # 国立奈良文化財研究所・吉川聡氏、作成チーム：
喜多・小出・小嶋・山脇

成果 3 ユニオンカタログ上の複製本・刊本データとの統合 # 三重県史編纂グループ

・小原嘉記氏

成果 4 分離文書の復元情報の整理・公開 # 森哲也氏 (文書出納日記につき)

成果 5 ユニオンカタログ上の未成巻文書データのブラッシュアップ：時代判定・年号
比定・訂正・情報付加 # 西尾知己氏

成果 6 ユニオンカタログに寺外所在分を追加・宝珠院所蔵史料の撮影 # 守田逸人氏

・西田友広氏

成果 7 東大寺別当 (含む坊官)・年預五師 (含む各種年預) リストの作成 # 小嶋教
寛氏

成果 8 東大寺図書館所蔵記録部等の解題作成 # 畠山聡氏

3 DB利用のこつ

文書類のカラー画像は、図書閲覧室端末にてユニオンカタログ * 影写本は所外閲覧可
記録部等のインデックス・画像は、図書閲覧室端末にて HI-Cat Plus

原蔵項目「東大寺」による絞り込み

分類項目入力時の注意：東大寺図書館整理番号の区切り記号、第1部は /、第2部以降
は -

写真帳未成巻文書分のデータ修正：『大日本古文書』『三重県史』『静岡県史』他と統合さ
れていない場合、未修正のものもあるので注意

統合された『大日本古文書』のご活用を

最新刊『東大寺文書之22』第1部第24の1/24/82まで

『東京大学史料編纂所』HPでは、その概要を紹介。

【メンバー】（肩書などは一部作業当時）

代表：遠藤基郎（東京大学史料編纂所）

研究分担者：小原嘉記（中京大学）

連携研究者：吉川聡（国立奈良文化財研究所）・菊地大樹・西田友広（東京大学史料編纂
所）

特任研究員：畠山聡・守田逸人・西尾知己

学術支援職員：喜多泰史・小嶋教寛

研究協力者：三輪眞嗣（京都府立大学・院）・森哲也（九州大学専門研究員）・小出麻友
美（慶應大・院）・山脇智佳（日本女子大・院）

